

愛知県所管の通所介護事業所が行う「宿泊付きデイサービス」実態調査結果概要
(平成25年2月実施)

平成25年11月
愛知県健康福祉部高齢福祉課

目 次

1. 調査の概要	2
(1) 目的	
(2) 調査対象	
(3) 調査方法	
(4) 調査時期	
(5) 回収結果	
2. 調査結果の概要	3
(1) 宿泊サービスの開始時期	
(2) 宿泊サービスの実施理由	
(3) 運営体制	
(4) 宿泊サービスの定員の定め	4
(参考) 昼間の通所介護事業所の定員	
(5) 利用者の利用実績(平成25年1月実績)	
(参考) 実利用者数の介護度別内訳	
(6) 連泊制限の有無	5
(7) 利用者の宿泊数(平成25年1月実績)	
(8) 利用者のうち最多宿泊数(平成24年1月から12月)	
(9) 宿泊場所について	6
(10) 一人当たりの宿泊面積	
(11) 利用者のプライバシー保護の確保の方法	
(12) 消防用設備の設置状況等	7
(参考) 建物及び事業所の面積について	
(13) 宿泊サービス(一泊当たり)対応職員数(平成25年1月実績)	
(14) 宿泊サービスの1日当たり利用料金の設定	8
(参考) 設定利用料金の分布	

1. 調査の概要

- (1) 目的 愛知県所管の通所介護事業所における「宿泊付きデイサービス」の実施状況を把握するもの。
 ※「愛知県所管の通所介護事業所」とは、名古屋市、豊橋市、岡崎市及び豊田市を除く市町村に所在する事業所を指す。
- (2) 調査対象 平成25年1月1日現在、愛知県所管の900事業所
 【内訳】通所介護事業所及び介護予防通所介護事業所… 880事業所
 通所介護事業所のみ… 19事業所
 介護予防通所介護事業所のみ… 1事業所
- (3) 調査方法 郵送によるアンケート調査(返送は郵送又はファックスによる)
- (4) 調査時期 平成25年2月から平成25年3月
- (5) 回収結果

	事業所数	調査対象事業所割合	回答事業所割合
調査対象事業所 (A)	900	—	—
回答事業所 (B)	700	77.8% (B) / (A)	—
実施と回答のあった事業所 (C)	99	11.0% (C) / (A)	14.1% (C) / (B)
その後の補足調査により判明した実施事業所(※) (D)	94	10.4% (D) / (A)	13.4% (D) / (B)

※当初、実施と回答のあった99事業所から、サービス付き高齢者向け住宅、特定施設入居者生活介護(有料老人ホーム)など、他制度であることが判明した5事業所を除く94事業所を対象とした。

【実施94事業所の市町村別内訳】

一宮市 16	春日井市 15	安城市 8	瀬戸市 7	稲沢市 6
津島市 1	碧南市 1	刈谷市 2	西尾市 5	蒲郡市 1
常滑市 2	江南市 3	小牧市 1	東海市 2	大府市 1
知立市 1	尾張旭市 4	高浜市 1	豊明市 1	日進市 2
愛西市 1	あま市 1	長久手市 4	大口町 1	扶桑町 1
大治町 1	蟹江町 1	阿久比町 1	幸田町 3	

2. 調査結果の概要

調査結果は、1(5)「回収結果」で「その後の補足調査により判明した実施事業所」に挙げられた94事業所を対象としている。

(1) 宿泊サービスの開始時期

[単位：事業所]

平成12年度 ～14年度	平成15年度 ～17年度	平成18年度 ～20年度	平成21年度 ～23年度	平成24年度	不明
4	11	12	26	24	17
4.3%	11.7%	12.8%	27.7%	25.5%	18.0%

(2) 宿泊サービスの実施理由(複数回答可)

「利用者・家族の要望」が約92%と最も高い。

[単位：事業所]

利用者・ 家族の要望	レスパイト ケア(※1)	ケアマネ ジャーの 要望	なじみの 関係(※2)	利用者・ 収入の確保	その他
86	37	35	52	33	10
91.5%	39.4%	37.2%	55.3%	35.1%	10.6%

※1 介護者の一時的な休息を支援するためのサービスのこと。

※2 利用者が、当該事業所の「なじみの関係」のある職員からサービス提供が受けられること。

(3) 運営体制(複数回答可)

約97%の91事業所がケアマネジャーと連携しており、そのうち約82%の75事業所でケアプランの位置付けが行われている。

[単位：事業所]

ケアマネジャー との連携あり	宿泊サービス の契約書あり	介護保険外サービス の利用者・家族 への説明あり	医療機関との 連携あり	緊急時対応の 定めあり
91	69	94	41	87
96.8%	73.4%	100.0%	43.6%	92.6%

(4) 宿泊サービスの定員の定め

約81%の事業所が定員を定めているが、1名から27名と事業所規模に応じて開きがある。また、定員の平均は4.8名である。

[単位：事業所]

有り	無し
76	18
80.9%	19.1%

(参考) 昼間の通所介護事業所の定員

通所介護事業所の定員は、7名から70名と事業所規模に応じて開きがある。また、定員の平均は19.8名である。

[単位：事業所]

7人～10人	11人～20人	21人以上
38	29	27
40.4%	30.9%	28.7%

(5) 利用者の利用実績(平成25年1月実績)

実数	1事業所当たり平均値				
	実利用者数 (a)	実利用者数 (b)=(a)/87	延利用者数 (c)	利用者1人当 たり宿泊日数 (c)/(b)	1日当たり 利用者数 (c)/31日
582人	6.7人	79.7人	11.9日	2.6人	4.3人

※利用者数ゼロの7事業所を除く

(参考) 実利用者数の介護度別内訳(平成25年1月実績)

[単位：人]

要支援1	要支援2	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5	未認定※
2	7	94	123	155	105	91	5
0.3%	1.2%	16.2%	21.1%	26.6%	18.0%	15.6%	0.9%

※未認定5のうち、要介護認定申請中3、障害のある方2

(6) 連泊制限の有無

連泊制限を定めていても、宿泊サービスを延長しているケースがある。なお、連泊制限の設定として1日から90日と様々である。

[単位：事業所]

有り	無し	不明
39	54	1
41.5%	57.4%	1.1%

(7) 利用者の宿泊数(平成25年1月実績)

5日以内の短期利用か1か月を超える長期利用の割合が高い。

[単位：事業所]

1泊	2泊	～5泊	～7泊	～10泊
12	12	12	3	4
13.8%	13.8%	13.8%	3.4%	4.6%
～15泊	～20泊	～25泊	～28泊	29泊
4	6	2	4	4
4.6%	6.9%	2.3%	4.6%	4.6%
30泊	31泊			
8	16			
9.2%	18.4%			

※宿泊数ゼロの7事業所を除く

(8) 利用者のうち最多宿泊数(平成24年1月から12月)

宿泊が1年以上と長期化している利用者が約10%いる。

[単位：事業所]

0～2泊	3～7泊	8～14泊	15～31泊	32～60泊
12	6	6	16	13
12.8%	6.4%	6.4%	17.0%	13.8%
61～90泊	91～180泊	181～299泊	300～1年	不明
7	6	9	17	2
7.4%	6.4%	9.6%	18.1%	2.1%

(再掲)

29泊	30泊	31泊	364泊	365泊
3	2	0	1	8
3.2%	2.1%	0.0%	1.1%	8.5%

(9) 宿泊場所について(複数回答可)

「静養室」が約70%と最も高く、次いで「食堂・機能訓練室」の順であった。また、通所介護事業所指定区画外での利用(個室など)も約37%ある。

[単位：事業所]

通所介護事業所指定区画			通所介護事業所指定区画外		
静養室	食堂・ 機能訓練室	相談室	同一建物	別の建物	不明
66	33	1	25	4	6
70.2%	35.1%	1.1%	26.6%	4.3%	6.4%

(10) 一人当たりの宿泊面積(宿泊場所の延床面積÷利用定員)

最小で2㎡と宿泊面積として狭隘な事業所もある。

通所介護事業所指定区画			通所介護事業所指定区画外		
静養室	食堂・ 機能訓練室	相談室	同一建物	別の建物	不明
5.9㎡	10.2㎡(※)	8.0㎡	8.3㎡	10.5㎡	8.1㎡

※本来の一人当たりの面積は、ベッドを設置する一画(一部分)であるが、「食堂・機能訓練室」は大広間であるため、上記は実態を正確に反映した数値ではない。

(11) 利用者のプライバシー保護の確保の方法(複数回答可)

「個室」の割合が約49%と最も高く、個室以外だと「パーテーション」や「カーテン」の割合が高い。

[単位：事業所]

個室	パーテー ション	カーテン	ふすま	ロール スクリーン	なし
46	42	30	2	1	3
48.9%	44.7%	31.9%	2.1%	1.1%	3.2%

(12) 消防用設備の設置状況等(複数回答可)

[単位：事業所]

消火器	防災対象物品 (※)	誘導灯	自動火災報知器	消防機関 報知器
94 100%	82 87.2%	78 83.0%	74 78.7%	44 46.8%
漏電警報器	スプリンクラー	消防機関検査	夜間想定 避難訓練	9項目すべて あり(再掲)
27 28.7%	21 22.3%	78 83.0%	48 51.1%	10 10.6%

※「防災対象物品」とは、燃えにくい防災性能を持つ物品(カーテン、じゅうたん等)である。

(参考) 建物及び事業所の面積について

	建物全体の延床面積	左のうち通所介護事業所の専有面積
最大	8425.84㎡	765.60㎡
最小	42.65㎡	33.29㎡
平均	513.57㎡	178.93㎡

(13) 宿泊サービス(一泊当たり)対応職員数(平成25年1月実績)

通所介護事業所の職員が兼務している事業所が約67%あり、宿泊サービス専従の職員のみで運営している事業所が約32%である。

[単位：事業所]

1人	2人	3人	不明	平均
75 79.8%	16 17.0%	2 2.1%	1 1.1%	1.2人

(14) 宿泊サービスの1日当たり利用料金（宿泊料、食費を含む）の設定

約90%の事業所が「一律の料金」と回答しているが、設定金額については、無料から9,000円と幅がある。また、平均は3,466円である。

[単位：事業所]

一律の料金	要介護度別に設定	不明
85	8	1
90.4%	8.5%	1.1%

(参考) 設定利用料金の分布

無料	1円～999円	1,000円～1,999円	2,000円～2,999円	3,000円～3,999円
1 1.1%	3 3.2%	21 22.3%	22 23.4%	11 11.7%
4,000円～4,999円	5,000円～5,999円	6,000円～6,999円	7,000円～7,999円	8,000円
9 9.6%	15 16.0%	8 8.5%	2 2.1%	1 1.1%
9,000円				
1 1.1%				